

奥村雄樹 Yuki Okumura

1978 青森県生まれ。マーストリヒト、ブリュッセルを拠点に制作活動を行う。

1997 - 2002 多摩美術大学絵画科油画専攻

2000 - 2001 クイーンズランド・カレッジ・オブ・アート、ブリスベン

2002 - 2004 東京藝術大学大学院修士課程油画専攻

2009 - 2012 東京藝術大学大学院修士後期課程

個展

2000

「Pieces」QCA ギャラリー、ブリスベン

「Pubic Ping Pong Project」Soapbox Gallery、ブリスベン

2005

「トランスファー」HIROMI YOSHII Five,東京

「ビィ・ヒア・ナウ」栃木県立美術館集会室、宇都宮、栃木

2006

「Can't Get You Out Of My Head」、チェルスモア アネックス #18、ニューヨーク

「ループホール」Studio J、大阪

「Transfer」PARK4DTV、アムステルダム（ウェブサイト）

2007

「ポップ」Gallery Soap、北九州

「Half the World Away」プロセス・ルーム、アイルランド現代美術館、ダブリン

2008

「アイミーマイン」MISAKO & ROSEN、東京

2010

「奥村雄樹とこどもたち：くうそうかいぼうがく（青森編）」国際芸術センター青森 ギャラリーB、青森

「くうそうかいぼうがく・落語編」Misako & Rosen、東京

「Fantastinen matka | Fantastic voyage」Gallery Augusta、スオメンリンナ、ヘルシンキ

2011

「煙突を潜望鏡に変える」project room sasao、秋田

「ジュン・ヤン 忘却と記憶についての短いレクチャー」アートスペース 1、東京芸術大学、東京

2012

「Synchronized Sneezing - Basel」dock、バーゼル

「Anatomie-Fiktion」バーゼル解剖学博物館、バーゼル

「小林禮子 通訳者のメモ」東京都現代美術館 1F ホワイエ、東京

「APMOA Project Aichi vol.4: 善兵衛の目玉（宇宙編）」愛知県美術館、愛知

2013

「Jun Yang: A Short Lecture on Forgetting and Remembering」Vita Kuben, Norrlandsoperan、ウメオ

「Across Our Horizons」HEDAH、マーストリヒト

2015

「ローマン・オンダックをはかる」MISAKO & ROSEN、東京

2016

「な、」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都

「奥村雄樹による高橋尚愛」銀座メゾンエルメスフォーラム、東京

2017

「奥村雄樹」MISAKO & ROSEN、東京

「帰ってきたゴードン・マッタ＝クラーク」statements、東京

2018

「NA(me/am)」コンヴェント、гент

2019

「29,771 days - 2,094,943 steps」ラ・メゾン・デ・ランデブー、ブリュッセル/ART-O-RAMA、マルセイユ

「な³」、ジョイントッドツリーギャラリー、東京

「彼方の男、儂い資料体」慶應義塾大学アート・センター、東京

グループ展

1999

「Rainbow」東京造形大学彫刻棟スタジオ、東京

2000

「フィリップ・モリス・アート・アワード 2000 最終審査展」恵比寿ガーデンホール、東京

「模型洗濯機」多摩美術大学絵画棟エントランス・ホール、東京

2001

「The First Steps: Emerging Artists from Japan」グレイ・アート・ギャラリー、ニューヨーク

2002

「身体をデザインする - 不透明なインターフェイス」複眼ギャラリー、大阪

「エモーショナル・サイト」佐賀町食糧ビルディング、東京

2003

「PresentA '03 - あなたは、何処」東京藝術大学陳列館、東京

「群馬青年ビエンナーレ '03」群馬県立近代美術館、群馬

「Tokyo-Munchen」 ミュンヘン国立芸術アカデミー、ミュンヘン

2004

「タイム・オブ・マイ・ライフ 永遠の少年たち」東京オペラシティアートギャラリー、東京

「エピソード: 2nd アジア・アート・ナウ」清州アートセンターギャラリー、清州

2005

「ザ・ワールド・イズ・マイン」Hiromi Yoshii Five、東京

2006

「Everyday Life is a Microcosm」コーネル大学美術科実験スタジオ、イタカ、ニューヨーク

「Peekskill Project 2006」ピークスキル・コーヒー・ショップ、ニューヨーク

「IRP Exhibition Summer 2006」ローケション・ワン、ニューヨーク

「Trans-boundary Experiences」SPOOL Mfg、ニューヨーク

「Theory of Everything」タンク TV、ロンドン (ウェブサイト)

2007

「Loop」台北国際藝術村、台北

「everyday ウィル・ローガン/奥村雄樹」MISAKO & ROSEN、東京

「Peach flower, Apricot flower」Sungsan Art Hall、昌原、韓国

「奥村雄樹/王雅慧: On and On and On」ラボラトリエ・ヴィレージ・ノマド、ラコルビエール、スイス

2008

「第6回 シティー・オン・ザ・ムーブ アート・フェスティバル 2008-Dark Urbanism+Eye of the City」台北現代美術館

「釜山ビエンナーレ 2008 Expenditure (Sea Art Festival)」韓国

「ニュートーキョーコンテンポラリーズ エンド・オブ・ザ・トンネル」新丸の内ビルディング 7F、丸の内ハウス、東京

2009

「ゲバゲバ・サマーショー ゲバゲバな4週間」MISAKO & ROSEN、東京

「Japan Video Window」デュプレックス・ギャラリー、サラエボ

「Re: Membering - The Next of Japan」ループ、ソウル

「奥村雄樹/江忠倫: Secret Life」Galerie Grand Siecle, Taipei、台北

「Inside Outline 奥村雄樹+富井大裕」KABEGIWA、東京

「Now that I'm by myself", she says, "I'm not by myself, which is good」ダイヴァースワークス、ヒューストン

「Stripe, Dots and Skulls In Assorted Shapes, Colors and Sizes、ソカ・アート・センター、台南

「この世界とのつながりかた」ボーダレス・アートミュージアム NO-MA、滋賀

「非日常: 隠力場」鳳甲美術館、台北アートミュージアム NO-MA +尾賀商店、滋賀

「ラブラブショー」青森県立美術館、青森

2010

「時の流れと絆: 日本の芸術家とアメリカ」アメリカ大使公邸、東京

「ロボットと美術: 身体 x 機械のビジュアルイメージ」青森県立美術館、青森

【巡回: 静岡県立美術館、静岡、島根県立石見美術館、島根】

「あさがお展」旧坂本小学校、東京

「for against disaster」ムーブ町屋ミニギャラリー、東京

2011

「Super 8」Christopher Grimes Gallery、サンタモニカ

「It is not an art center」アートセンターの可能性、HAPPA、東京

「癡行者 - 宮津大輔: 位工薪族的收藏展」台北當代藝術館、台北

「東京藝術大学大学院美術研究科博士審査展」アートスペース1、東京藝術大学、東京

2012

「冬の旅」シェーン・キャンベルギャラリー、シカゴ

「VOCA 展 2012 新しい平面の作家たち」上野の森美術館、東京

「メント調布」トコン・ダラーム・バザール、東京

「Iram Ghufuran / Miatta Kawinzi / Sylvie Laplante / Yuki Okumura」Basement、バーゼル、スイス

「HIRATA ARAKAWA OKUMURA TANAKA」ラスター、ワルシャワ、ポーランド

「MOT アニュアル 2012 風が吹けば桶屋が儲かる」東京都現代美術館、東京

「代官山アートストリート」ヒルサイド・フォーラム、東京

「The Swiss Experience」Forum Schloss Platz、アーラウ

「Dance on a Thin Line」大邸芸術発展所、大邸(The Daegu Photo Biennale 2012)

「RECALL #1/re-curate: Making Homeless, Editing Sequences 天災は忘れた頃にやってくる」東京都現代美術館、東京

「PARADE: Invisibles in Japanese Media Arts from "Night Parade of one hundred Demons" to "IS Parade"」Artis Tree、香港

2013

「遭難展」シャトー2F、東京

「Vom Japonismus zu Zen - Paul Klee und der Ferne Osten」パウル・クレーセンター、ベルン

「Transmissions」エアプレイン、ブルックリン

「私をとりまく世界」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京

「MONIKA Stricker」CAB、ブリュッセル

「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」豊田市美術館、愛知

「六本木クロッシング 2013 展: アウト・オブ・ダウト -来るべき風景のために」森美術館、東京

2014

「Translation Theme Park」Galleri 21、マルメ

2015

「Villa Toronto」ユニオン駅、トロント

「VOCA 展 2015 新しい平面の作家たち」上野の森美術館、東京

「RECALL #2/re-curate: VOCALIZE 声を出す・声に出す」上野の森美術館、東京
「アパートメント調布」トコン・ダラーム・バサル・ウタラ、東京
「Un-Scene III」ヴィールズコンテナポラリーアートセンター、ブリュッセル

2016

「調布会展 2016」ギャラリーみるめ、東京
「all-space-escape」オンライン
「クールインヴェイションズ 3」XYZ Collective、東京
「根も葉もない」南門町 323、台北

2017

「Wrapped/Unwrapped」Zoo Galerie、ナント
「Oomingmak」キャピタル、サンフランシスコ
「Constellations」Exhibition Laboratory、ヘルシンキ芸術アカデミー、ヘルシンキ

2018

「世界に対する知と信」駒込倉庫、東京
「Re: Romantic Conceptualism: When you were here before, Couldn't look you on the eye」ニュー・サウス・グリーンランド・ビエンナーレ
「ベアトリス・バルクー x 奥村雄樹：心中熊楠城」ヴィラ九条山、京都
「Harsh Astral. The Radiants II」Halle Fur Kunst Luneburg、リュネブルク
「State of Statelessness」L'iselp、ブリュッセル
「rampe No.1」rampe、ベルリン
「HARSH ASTRAL: The Radiants 2」Francesca Pia、チューリッヒ
「Viva Villa」Villa Mediterranee、マルセイユ

2019

「Tre metri per quattro (1673996652 pi)」ヴェニス各地
「Ja, Nine」Booth 24, Art Rotterdam 2019、ロッテルダム
「びじゅつじょろん」藤枝市民会館、静岡
「みる」アートカゲヤマ、静岡
「Jun Yang: The Artist, the Work and the Exhibition」Kunsthau Graz、グラーツ
「Hisachika Takahashi and Yuki Okumura」June、バーゼル
「その先へ - beyond the reasons」駒込倉庫、東京
「Food Show 3」3A Gallery、ニューヨーク
「ただいま／はじめまして」東京都現代美術館、東京
「Un Bon Début」Galerie artsaucarre、モンス

主なスクリーニング

2006

「Theory Of Everything」(自主企画) ワークステーション・アーツ・センター、北京 (ロケーション・ワン、ニューヨーク; アインシュタイン・オーデトリウム、ニューヨーク大学; アジアン・カルチュラル・カウンシル、ニューヨークに巡回)
「Indblik」ハーニング美術館、ハーニング、デンマーク
「Sonar」バルセロナ現代文化センター、バルセロナ
「Cinema Scope」Scope Hamptons 2006、East Hamptons Studio、ニューヨーク
「Nomad Theatre vol. 1: Another World」アップリンクファクトリー、東京

2007

「MAM SCREEN」六本木ヒルズ、東京
「Indblik」ヘニエ・オンスタッド美術館、ホーヴィコドン、ノルウェー (予定)
「Transmutations」カレー装飾美術館、カレー、フランス (予定)
「Compedium」LUX、ロンドン (イスタンブール・ショート・フィルム・フェスティバル、イスタンブール/H-I-T、スウェーデンに巡回)
「Rencontres Internationales 2007」Cinema l'Entrepot、パリ
「東方: The Cinema of the Far East」サンテルモ城、ナポリ

2008

「Rencontres Internationales 2008: Communities」国立ソフィア王妃芸術センター、マドリード
「Theory Of Everything (shortened version)」コンテナポラリー・アート・スクリーン・ズイダス、アムステルダム 【2011年 Scarritt Bennett Center、ナッシュヴィルへ巡回上映】
「IASmedia Screening 2008」インサ・アート・スペース、ソウル

2010

「Many people ask me, "Don't you miss Japan when you live abroad?」、LIA -Leipzig International Programme、ライプツィヒ
「Shop If You Can, Look If You Want - Art Trail (St. Patrick's Festival 2010)」、ミーティング・ハウス・スクエア、ダブリン
「ニュートキーヨーコンテナポラリーズ」日経 SPACE NIO
「Videozoom Japan: Re-framing the Everyday」ローマ現代美術館、ローマ [2011年ピノ・パスカリ美術館へ巡回上映]
「NADA Artist Ball」ビックスクリーンプロジェクト、ニューヨーク

2011

「Many people ask me, "Don't you miss Japan when you live abroad?」ゲッティゲン・クンストフェライン、ゲッティンゲン(山下麻衣+小林直人の展示の一部として)
「G-tokyo X ニュートキーヨーコンテナポラリーズ サロン 2011」六本木ヒルズカフェ、東京

2012

「六本木アートナイト: スクリーニング企画 アナザーワールド」森美術館他、東京
「スーパ-8.」Christopher Grimes Gallery、サンタモニカ
「Better life for Artist」HIGURE 17-15 CAS、東京 (Artist Guild 企画)
「砂入博士と奥村雄樹」ニューヨーク大学、ニューヨーク

「Great Poor Farm Experiment IV video program」 Poor Farm、 ウィスコンシン

「ジュン・ヤン 忘却と記憶についての短いレクチャー」、 gsgp 女子美アートセンター準備室、神奈川 【2012年愛知県立芸術大学、愛知へ巡回上映】

2013

「VISIONS 2013 – 映像のざわめき アートかしわ 2013」(アーティストギルド枠)、アミュゼ柏、千葉

2015

「Bitte nicht weeten: 91/2 uur omtrent het laatste werk」 LLS 387、アントワープ

2017

「帰ってきたゴードン・マッタ＝クラーク/Welcome back Gordon Matta-Clark」 ステートメント、東京

2018

「帰ってきたゴードン・マッタ＝クラーク/Welcome back Gordon Matta-Clark」 全部・穴・会館 <ホール>、仙台

「無題」東京国立近代美術館 眺めのよい部屋、東京

「For no one knows himself, if he is only himself」 Khartoum Contemporary Art Center、オスロ

「ゴードンの送り火」@KCUA, 京都 (田村友一郎「叫び声《展関連企画》)

2019

「Projections」 Art Rotterdam 2019、ロッテルダム

「奥村雄樹《彼方の男》試写会」umagusuku、京都

「Hisachika Takahashi and Yuki Okumura」 June、バーゼル

「Yuki Okumura: Double Acts」 Bozar Studio、ブリュッセル

「One Day screening / twilight: Kenji Ide, Yuki Okumura, Noriko Kawana」 TANA Studio、東京

「Tre metri per quattro (1673996652 pi)」 ヴェニス各地

「Ja, Nine, Art Rotterdam 2019」 ロッテルダム

「びじゅつじょろん」 藤枝市民会館、静岡

「みる」 アートカゲヤマ、静岡

「Jun Yang: The Artist, the Work and the Exhibition」 Kunsthaus Graz、グラーツ 「

「その先へ」 駒込倉庫、東京

「Food Show 3」 3A Gallery、ニューヨーク

「ただいま／はじめまして」 東京都現代美術館、東京

「Un Bon Début」 Galerie artsauccarre、モンス

パブリックコレクション

東京都現代美術館

愛知県立美術館

森美術館

アントワープ現代美術館

受賞歴

2000

フィリップ・モリス・アート・アワード 2000、グランプリ受賞

2006

アジアン・カルチュラル・カウンシル 日米芸術交流プログラム 個人フェローシップ